



第三回プラネタリーヘルスシンポジウム

プラネタリーヘルスの フレームワークで築く 人類と地球の共生社会

Crafting a Symbiotic Relationship between
Humans and Earth: A Planetary Health

主催：広島大学 IDEC 国際連携機構プラネタリーヘルスイノベーションセンター
日本学術会議環境リスク分科会
共催：プラネタリーヘルスアライアンス・日本ハブ

2024 11/9 (土) 時間 13:00~16:30
開場 12:30

参加費無料 ※要事前参加申込み
Free event, Required Registration

広島大学霞キャンパス（広島市南区）
凌雲棟 Ryo-un Building, Kasumi Campus
※駐車場（有料）は来院者専用です。公共交通機関でお越し下さい。
日英同時通訳 Simultaneous Translation

参加登録
Registration



プラネタリーヘルスの第一人者、サミュエル・マイヤー氏が、地球と人類の共生をテーマに講演を行います。持続可能な未来に向けた共生社会の実現を共に考えるシンポジウムです。ぜひご参加ください。

第一部 基調講演



Kynote Speaker
Sam Myers
MD, MPH
Founding Director
Planetary Health Alliance
Johns Hopkins University

講師 サミュエル・マイヤーズ

サミュエル・マイヤーズ氏はロックフェラー財団の支援を受けて設立された世界的組織「Planetary Health Alliance」の創設理事長、医師。エール大学医学部で医学博士号、ハーバード大学チャン公衆衛生大学院で公衆衛生学修士号を取得。地球の自然環境システムの変化が人間の健康に及ぼす影響を定量化する研究を推進すると共に、我々の健康を将来世代にわたって守るため、グローバルな資源管理の意思決定に反映させるためのフレームワーク構築をリーディングしている。

第二部 パネルディスカッション

■パネリスト / Panelist

ネイチャーポジティブ

安家叶子：Rooting Our Own Tomorrows (ROOTs)
AKE Kanako

カーボンニュートラル

増井利彦：国立環境研究所
MASUI Toshihiko, National Institute for Environmental Studies
藤原章正：広島大学
FUJIWARA Akimasa, Hiroshima Univ.

サーキュラーエコノミー

宇野真樹・長命洋佑：広島大学
UNO Maki & CHOMEI Yosuke, Hiroshima Univ.
橋爪真弘：東京大学医学系研究科国際保健政策学教授
HASHIZUME Masahiro, The University of Tokyo

■モデレーター / Moderator

鹿嶋小緒里：広島大学プラネタリーヘルスイノベーションセンター
KASHIMA Saori, Hiroshima University
三本木至宏：広島大学統合生命科学研究科 教授
SAMBONGI Yoshihiro, Hiroshima University

お問合せ / Contact

IDEC 国際連携機構シンポジウム事務局
symposium@idec.hiroshima-u.ac.jp